

外付けHDDの所在不明について

この度、令和3年4月30日（金）に当グループが所有する看護職員名簿等の情報を記憶した外付けHDDを紛失する事案が発生しました。

直ちに当グループ事務所内を捜索しましたが、現在のところ、見つかっておりません。

なお、勤務時間内においては第三者が出入りしておらず、勤務時間外においては、暗証番号等を入力しなければ、玄関ドアを開けることができないため、第三者が当グループ事務所内に入出入りすることはありません。

また、外付けHDDは暗号化機能を有しており、アプリケーションを起動し、パスワードを入力しない限り、復号化はされません。

上記のことから、外部へ情報流失した可能性は極めて低い状況となっているところですが、個人情報を取り扱う組織としてはあってはならないことであり、深く反省しております。

全職員に対して改めて個人情報の管理を徹底することを厳しく指示するとともに、今後は、外部電磁的記録媒体の使用及び返却時は必ず複数の職員が確認し、また、施錠可能な金庫において厳重に保管することとし、二度とこのようなことが起こらないよう努めてまいります。

令和3年5月24日

国立病院機構九州グループ

担当理事 森田 茂樹